

特定非営利活動法人
フードコミュニティ目黒 広報誌



2010年9月
第4号

スマイルプラザ中央町に移転して

日頃から目黒区の障害福祉行政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。会の活動も4年目を向かえ、着実に事業を展開し、その活動を通じて目黒区の地域福祉の充実に貢献してこられたことに深く感謝を申しあげます。

フードコミュニティ目黒においては、弁当・おこわの製造・販売や商品の封入などの受注作業を通じ、利用者の就労を重視した事業を営み、地域に受け入れられるとともに地域とともに成長してこられました。特に、弁当・おこわの製造・販売については、利用された皆さんから、「大変美味しい」との評価をいただいているとお聞きしています。また、目黒区の職員もお昼の弁当として、多くの方が利用し、毎回楽しみとさせていただいています。

本年5月には、旧第六中学校施設を改修した「スマイルプラザ中央町」に移転していただき、快適な職場環境の下で、弁当・おこわの製造等の事業も円滑に開始され、順調に活動されているとお聞きしています。

この移転を契機に、会の利用者や会を支えてこられた会員・役員のご健康を祈念いたしますとともに、新たな生産品の開発など更なる事業の発展を期待しています。

挨拶

フードコミュニティ目黒理事長 渥美昭美

フードコミュニティ目黒（FC目黒）も「スマイルプラザ中央町」に移転して4ヶ月が経ちました。利用者・職員もだいぶ慣れてきたようです。「スマイルプラザ中央町」は以前に比べ広く、明るく、使いやすく、厨房施設はさらにいろいろな設備を整えて下さり、利用者も食洗機を使用して働いています。また、作業室の方は作業棚はどうしたらよいか、椅子は腰痛になりにくいものを、作業台は立ち仕事も考慮し、高さ変更できるようにと支援員と考え、決めて参りました。利用者たちが働きやすい環境をと願ってきましたので、こちらに移転が出来て本当によかったです。

日替わり弁当・おこわ・お菓子に関しては、以前から食材は国産に意識をして参りました。おこわはスーパー（ザ・ガーデン白金店・目黒店・自由が丘と丸正大橋店）に毎朝納品をしています。また、日替わり弁当はハローワーク渋谷・目黒区役所・地域の企業・地域の会合等にもお届けをしておりますが、御陰様でこちらに移転してからはさらに地域の会合などのご注文が増えてきています。昨年度の事業収入は約1240万円程ありましたので、今後はさらに事業収入をあげて、利用者の工賃と次の取り組みに生かしていきたいと思っています。

利用者・職員・理事・顧問一丸となって努力して参りますので、今後ともFC目黒にご支援を宜しくお願い申し上げます。

● ● ● ● ● ● ●
発行日 平成22年9月30日
発行所 特定非営利活動法人
フードコミュニティ目黒
〒152-0001
東京都目黒区中央町2-32-5
スマイルプラザ中央町1階
TEL: 03-5768-0707
FAX: 03-5768-0717
E-mail: okowa@fc-meguro.com

● ● ● ● ● ● ● ●
目黒区健康福祉部障害福祉課長 古庄正二



利用者の一 日 ☆☆新しい作業所で笑顔で活動☆☆

作業指導・学習担当支援員 湯原千寿子



9:00
朝礼で今日の目標発表。

新しい作業所にもだいぶ慣れた12名の利用者たちが、朝8時40分になると元気な挨拶とともに、次々と出勤してきます。

9時には作業室に集合して15分間の朝礼。朝礼の最後は、作業室に掲示している自分で考えた今月の目標・今週の目標・・・『私語をなくす』『スピードを上げる』『ていねいに作業する』『どんな作業でも嫌がらずにする』『仲良くする』・・・等々を一人ずつ読み上げ、一日の活動への意識付けをしています。それぞれが、自分の目標を達成できるように努力しています。

その後は、広いグラウンドで約40分間の運動。「いち、にい、さん、・・・！」元気な掛け声がスマイルプラザ中央町のグラウンドに響き渡っています。運動することで、体力や柔軟性を維持するとともに、集中力、持続力、忍耐力、根気、協調性等、作業能力向上に役立つようなプログラムを組んでいます。

汗びっしょりになった体を拭き、FCのTシャツに着替え、心身ともにすっきりした後は作業です。作業内容は、お弁当配達・お菓子の販売・食器洗い・厨房の掃除・受注作業等々、多岐に渡っています。

<お弁当配達>

毎日注文をとり、目黒総合庁舎、ハローワーク等へ支援員の運転で利用者が当番を決めて、配達して回ります。挨拶の仕方にも気をつけています。作業所の近くへは、利用者や職員が手分けして歩いて配達しています。利用者は、どんな天気でも嫌がらず、「行ってきます」と気持よく出かけて行きます。地域に根ざした作業所として、たとえ一個の注文でも配達しようと考えています。

<食器洗い・厨房の掃除>

厨房の食洗機で、みんなの昼食の食器を洗います。その後、厨房の掃除を1~2時間かけて行います。この仕事は、『就労移行』を目指す利用者を中心に行っています。掃除の後の厨房は、ピカピカに輝いています。

★★★★★贊助会員募集★★★★★

フードコミュニティ目黒では賛助会員を募集しております。会費は年度ごとに一口5000円からです。私たちFC目黒は皆さんに支えていただきながら歩んでまいりたいと思っております。ぜひ、ご協力のほどお願いいたします。
副理事長 牛島裕子

振り込み先
郵便振替口座00140-9-706649
特定非営利活動法人フードコミュニティ目黒





<受注作業>

利用者が一番長くかかわっているのが受注作業の時間です。

作業内容は「御門屋」さんの袋折り、小物雑貨店「カーリーコレクション」さんの封入、自動車部品の箱詰めを中心に、その時々に受ける箱折りや、しおり作り等です。利用者によっては、得意な作業と少し苦手な作業があるようです。でも、何回もやっているうちに、必ず上達していきます。細かい作業は疲れることもあるようですが、決して途中でやめません。根気よく、忍耐強く取り組み、ほとんどの利用者は「作業が楽しい！」と言います。

山のように積まれた品物がみんなの力でだんだん仕上がっていっているのを見るにつけ、一人一人の力のすばらしさを感じます。



3：30

学習は読み書き計算を中心に。

3時30分からの30分間は、学習の時間です。発声練習や音読、計算や視写、文字や数字のなぞり書き等、簡単な読み書き計算を行っています。分からぬ計算は互いに教え合ったり、音読は相手を意識しながら声を揃えたり、「ゆっくり丁寧」を意識してなぞり書きをしたり・・・と30分があっという間に過ぎます。学習も運動と同様に作業能力を向上させるための活動です。

学習の後は、みんなで分担してランチルーム、作業室、更衣室、廊下の掃除をします。自分たちで役割を分担し、協力しての掃除も大切な活動です。



4：00

掃除場所は月ごとに交代。

掃除の後は、各自で日誌を記入。今日の反省をします。

5分間の終礼は、毎日二人ずつみんなの前で今日の感想を言ってもらうことにしています。頑張って作業が上手にできしたことや、友達の悪口を言ってしまったこと等それに反省を言います。12人みんなの顔が見られるように円になって反省をした後は、「お疲れ様でした。さようなら」と心をこめて挨拶をします。作業をすることに喜びややりがいを感じ、明日も元気で来てほしいと願う一瞬です。

設備の整った明るい雰囲気のスマイルプラザで、利用者も職員も笑顔で活動し、今後もおいしいお弁当を提供し、地域とのつながりを大切にした作業所をめざし、いっそう努力していくたいと思います。



日誌を書いて一日の反省。
終礼後、4時半に解散。
お疲れさま、また明日！

お仕事承ります！



★フードコミュニティ目黒では、封入・軽作業等のお仕事を承ります。

★単発のお仕事も大歓迎です。

<作業実績>

各種封入・ハガキ等へのシール貼り・菓子袋や菓子箱等の組み立て・チラシ折り等。

★まずはご相談下さい！

電話03-5768-0707 担当牛島まで。





オリジナル商品のご案内

メニュー&料理担当支援員 黒澤孝伸

現在、『米創庵』のオリジナル商品は、日替わり弁当（白米・お赤飯・山菜おこわの3種／おかずは同一）・お赤飯・山菜おこわ・お萩です。厳選した材料を使い、作り方にもこだわっています。

ザ・ガーデン（白金店・目黒店・自由が丘店）と丸正大橋店にて山菜おこわを好評販売中です。お萩は7～8月は休止、9月より目黒区役所にて月曜のみ販売しております。



■白米弁当 500円
■赤飯弁当 600円
■山菜おこわ弁当 600円



■お萩（5個入り） 400円



■赤飯 400円



■山菜おこわ 400円

安心・安全の厳選素材が自慢です！

*宮城県産の環境保全米（減農薬）「ひとめぼれ」100%

*赤飯・山菜おこわは宮城県産こがねもち米100%

*もちろん、山菜・黒胡麻・金胡麻も国産。伯方の塩を使用。

◎イベント・サークル・会議等の各種のお集まりに！

*ご予算に応じてお弁当・赤飯・山菜おこわ・お萩をお作り致します。

◎こだわりの日替わり弁当を配達致します！

*少数でも配達可能ですので、ご相談ください。

ご注文は、

電話 03-5768-0707

フードコミュニティ目黒で承ります



広報誌『米創庵』は
フードコミュニティ目黒
オリジナル商品のブランド名です。

